



SAKURA innovation



NIHON UNIVERSITY SAKURAGAOKA HIGH SCHOOL

2027 School Guide

日本大学櫻丘高等学校

〒156-0045 東京都世田谷区桜上水3-24-22

TEL. 03-5317-9300

**NIHON UNIVERSITY
SAKURAGAOKA HIGH SCHOOL**

2027 Guide Book

As for the future, your task is not to foresee it, but to enable it.

未来とは、あなたが予知しようとするものではなく、自分で可能にするものだ

アントワーン・ド・サン＝テグジュペリ

S+i

SAKURA innovation

学校 (School) innovation × 自分 (Self) innovation

という相互作用の関係性において、学校と生徒が正面から向き合い、
影響し合いながらひとつの大きなイノベーションを起こしていく。
それは「世界 (Sekai) ・ 社会 (Shakai) と 私 (i)」という視点を養い、
グローバル社会に適応する素養を育みます。

“櫻イノベーション”

これが私たちが考える今日の高等教育、あるべき高校生活のビジョンです。



S+i

SAKURA innovation

— 櫻イノベーション —とは

グローバリゼーションが完成された現代社会における自己実現には『グローバルマインド』『グローバルコミュニケーション』という素養・能力が不可欠です。この育成を促すための、

- ・ **セルフイノベーション**
生徒自身、教職員自身の内なる変革
- ・ **スクールイノベーション**
ハード・ソフト両面からの教育環境の変革

本校ではこれらを目指す施策のすべてを総称し《櫻イノベーション》と位置付けています。

Five Innovations

5つのイノベーション

- 1 グローバル教育 × ダイバーシティ
- 2 体験型高大連携教育 × サイエンスリテラシー
- 3 教育DX × アクティブラーニング
- 4 クリティカルシンキング × プレゼンテーションリテラシー
- 5 ルーブリック評価 × PDCA



OXFORD
ADVANCED
LEARNER'S
DICTIONARY

J. EGAN

A NEW GUIDE TO

ENGLISH GR

世界の垣根を越えた学びを

Sekai



Contents. 01

21世紀の教育をつくる
グローバルマインド

GLOBAL MIND

GLOBAL COMMUNICATION



生徒ひとり人の「グローバルマインド」の在り方に寄り添い育む。

《生徒ファースト》という視点から、ひとり人の適性を捉え、夢の実現に寄り添うため、「パターン化されたグローバル教育」ではなく、「様々な組み合わせが可能な多様なプログラム」を展開しています。さらに「16学部 86学科」という大学連携におけるスケールメリットも加わり、様々な角度から「その生徒」にあったサポートの形を実現しています。

English Programs

「グローバルコミュニケーション」の礎となる多彩なプログラム

少人数制の英会話授業

ネイティブ講師が担当する英会話の授業では、1クラスを分割した少人数制の授業を展開しています。

Online Speaking Training

ネイティブスピーカーとのオンライン英会話を行うことができます。

SAKURA cafe

ネイティブ講師と自由に英会話を楽しむことができます。優しい5名のネイティブ講師が、生徒の語学力を伸ばします。

英語検定受験の推奨

本校では毎年、英検の全員受験を実施しています。また、英検対策講座をタブレット等でいつでも視聴できる環境を整えています。

修学旅行

2年次の修学旅行ではシンガポール・マレーシアを訪れます。現地での国際交流・異文化理解を通じてグローバルな視点を育みます。



Overseas Programs

多彩な現地学習プログラムと国内留学プログラム

ニュージーランド中期・長期留学

中期は3か月、長期は1年間の留学制度です。多種多様な文化・価値観を持った人々が集まる環境で、コミュニケーション能力を高めます。



英国語学研修

夏休みを利用し、2週間の語学研修を実施しています。様々な国の学生たちとの交流など、魅力あふれる内容が盛りだくさんです。



ケンブリッジ大学 サマー・イースタープログラム

年に2回、日本大学が主催する語学研修プログラム。ドミトリー（寮）に宿泊し、日本大学全付属高校の代表生徒とともに勉強します。





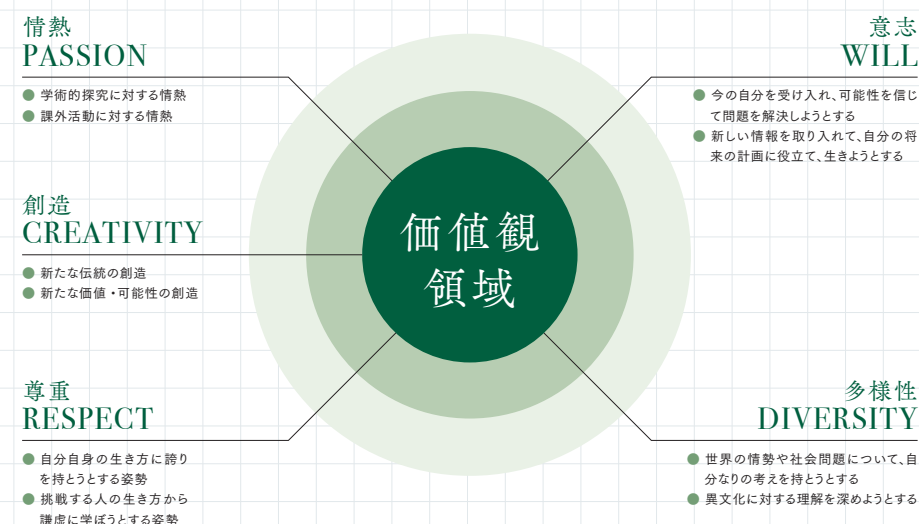
なりたい自分、目指す自分。

Contents. 02

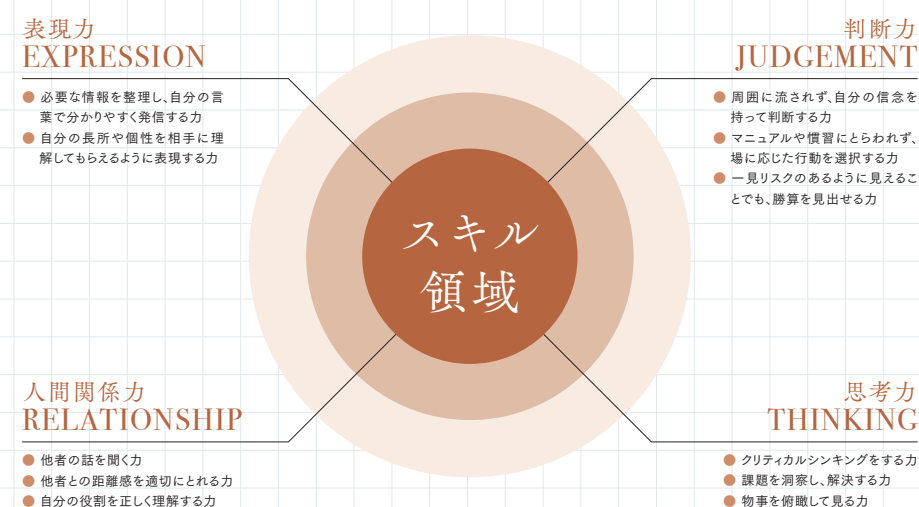
日本大学教育理念
「自主創造」を体現する
PDCAサイクル
SAKURA RUBRIC

日本大学教育理念「自主創造」を体現するPDCAプログラム

物事を評価し判断する基準



物事をおこなうための能力



日本大学櫻丘高等学校独自のルーブリック評価

正解のない課題に対し、主体性を持ち答えを導き出そうとする「価値観」「スキル」という要素が、今日の社会では重要視されています。一般的な学力(知識)と異なり、これまで基準が曖昧だったこうした力について、到達度を定め「可視化・マトリクス化」することで、指標を明確にします。

これは正に「自ら学ぶ」「自ら考える」「自ら道をひらく」という日本大学教育理念「自主創造」の考えを体現するPDCAサイクルです。

《ルーブリック評価》 評価の観点を深度・段階順に客観的な文章で設定、これらをマトリクス状に図表化し、到達度を図る評価方法

その繋がりは最大限を引き出す

Study

Contents. 03

体験型の
高大連携プログラム

INTERACTIVE DUAL
ENROLLMENT PROGRAMS

OUR 6 BENEFITS

BENEFIT 01 • 生徒の希望に応じた学部訪問

BENEFIT 02 • 大学教授を本校に招いての多彩な講義の展開

BENEFIT 03 • 法学部・文理学部・経済学部などで、実際の講義の受講が可能

BENEFIT 04 • 現役大学生による放課後チューター制度

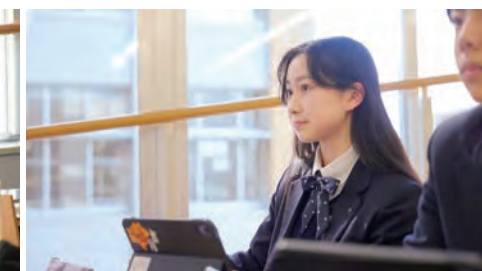
BENEFIT 05 • 文理学部諸施設の自由な利用が可能

BENEFIT 06 • 日本大学16学部 合同進学相談会を本校にて開催

科目等履修制度



2年次(文理学部は1年次)から、隣接する文理学部のキャンパスや法学部・経済学部などで、大学の前期・後期の指定された講座の中から受講科目を選択して、大学生と一緒に講義を受けることができます。ここで修得した単位はそれぞれの学部へ入学後、要件を満たせば卒業単位として認定されます。



RINGSとの探究活動



日本大学文理学部次世代社会研究センターRINGS(Research Institute for Next Generation Society)と共同し、産官学の連携による探究活動を実施しています。この探究活動は、「社会問題を身近な問題として実感すること」「新たな出会いの場や考え方に触れること」を通して、学力にとどまらない様々なスキル・価値観を育成することを目的としています。



付属校だからできる高大連携教育

日本大学の付属校である本校では、高校・大学を通じた連携教育をいち早く推進しています。16学部86学科という多彩な学問分野を持った日本大学のスケールメリットを最大限活用し、普段はなかなか知ることのできない大学の雰囲気や高校の授業との違いを肌で感じることで、生徒たちのキャリア観を早期に育成します。

SELECTED ADVANCE CLASS

特別進学(S)クラス



日本大学難関学部・学科(医・獣医)・
最難関私立大学への進学を目指す

- 反転学習の徹底や、各種講習会の実施により学習習慣の定着をサポート
- 多彩な講演会や大学・企業訪問などの充実したキャリア教育
- 3年次、自由選択科目で多様な進路に対応

GENERALLY REFINED CLASS

総合進学(G)クラス



日本大学 16 学部をフル活用し
体験型教育で確かな目標を立てる

- 社会が求める知識・スキルの習得と価値観の育成をサポート
- 学部訪問や体験授業など日本大学のスケールメリットを活用した進路指導
- 多様な付属推薦制度に対応できるカリキュラム

可能性を見つける

答えは決してひとつじゃない

コース紹介



※ どちらのクラスも 2 年次より文系・理系選択

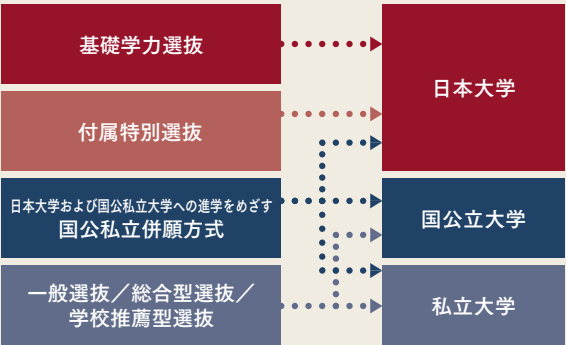
付属校ならではの
多様性に満ちた
未来予想図

1年次で学習に対して意欲的に取り組むことで自己洞察と自己理解を深め、
自らの適性を考える指導を行います。

2年次には自らが決めたコースでさらに自己を磨き、将来の進路の目標を立て、
その実現に向けた学習態勢を取るよう指導を行います。

そして3年次には第一志望合格の実現に向け、適切な受験方式を選択し、
最後まで頑張り抜く力を育てます。

進路指導の流れ

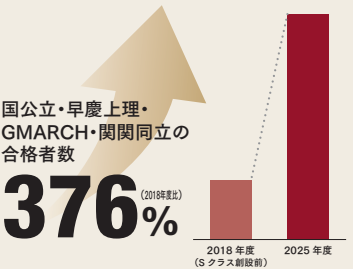


特別進学 (S) クラスでは、学校推薦型選抜や付属特別選抜への出願に一部制限があります。

合格者の推移

大学合格実績 (令和7年度)

国公立・早慶上理・GMARCH・
関関同立の合格者数が大躍進！



現役進学率



日本大学進学者数 各学部内訳

法学部	文理学部	経済学部	商学部	芸術学部	危機管理学部	スポーツ科学部	理工学部	生産工学部	生物資源科学部	薬学部
76名	67名	53名	17名	13名	7名	8名	41名	9名	22名	2名

他大学合格実績 (現役生のみ)

名古屋大学	1名	東京理科大学	3名	法政大学	37名	東洋大学	13名	東京女子大学	4名
東京海洋大学	1名	学習院大学	7名	成蹊大学	16名	駒澤大学	3名	日本女子大学	3名
信州大学	1名	明治大学	21名	成城大学	12名	専修大学	2名	星薬科大学	2名
早稲田大学	3名	青山学院大学	13名	明治学院大学	10名	関西大学	3名	東京薬科大学	4名
慶應義塾大学	1名	立教大学	12名	國學院大学	5名	芝浦工業大学	7名	明治薬科大学	2名
上智大学	5名	中央大学	17名	武蔵大学	3名	工学院大学	4名	聖路加国際大学	1名

他多数

自分を深く知る

向かうべき場所が見えてきた

進路紹介



多様な部活動を 展開、それは 人間関係の視点から

日本大学櫻丘高等学校では全30もの部活動が活動しています。

この豊富な選択肢から、生徒はそれぞれに合った部で熱心に活動しています。

「全力で何かに取り組んだ」という貴重な経験は、

高校生活だからこそ体感できる、

大切なものであると私たちは考えています。



ここでしか見ることもできない
景色がある

部活動紹介



運動部 20 部

- | | |
|----------------|---------------|
| ■ アウトドア部 | ■ テニス部 |
| ■ アメリカンフットボール部 | ■ 男子バスケットボール部 |
| ■ 剣道部 | ■ 女子バスケットボール部 |
| ■ ゴルフ部 | ■ バドミントン部 |
| ■ 男子サッカー部 | ■ バトントワラー部 |
| ■ 女子サッカー部 | ■ 男子バレーボール部 |
| ■ 水泳部 | ■ 女子バレーボール部 |
| ■ スキー部 | ■ 野球部 |
| ■ 卓球部 | ■ ライフル射撃部 |
| ■ チアリーディング部 | ■ 陸上競技部 |

文化部 10 部

- | |
|-----------|
| ■ 英語部 |
| ■ 演劇部 |
| ■ 合唱部 |
| ■ 家庭部 |
| ■ 華道部 |
| ■ 茶道部 |
| ■ コンピュータ部 |
| ■ 写真部 |
| ■ 吹奏楽部 |
| ■ 美術部 |

SCHOOL EVENTS

その日々がくれるものは
確かな成長と
かけがえない思い出

本校の主な学校行事は、生徒会を中心に生徒自ら企画運営をしています。
クラスで協力し達成したときの感動、今だから得られる貴重な体験や心に残る思い出は、
主体性や協調性を育み、生徒ひとり一人の成長につながります。



FACILITIES

新たな教育を実現する、
私たちが考える
新たな学校の「カタチ」

世田谷の大きな空の下、大学校地に隣接した広がりのあるキャンパス。
高大連携による恵まれた設備群は、他校では決して真似のできない
アップトゥデイトな教育環境の提供をお約束します。



日本大学櫻丘高等学校の1年 下記は通常時の例年行事です。行事予定は変更が生じる場合があります。詳しくは本校 HP にてご確認ください。

04 Apr.

- 入学式
- 部活動紹介
- 校外教育(1年生)
- 基礎学力到達度テスト(全学年)

05 May

- 生徒会行事(生徒総会)
- 第1回定期考査

06 Jun.

- 日大チャレンジ模試(3年生)
- 櫻高祭

07 Jul.

- 第2回定期考査
- ニュージーランド中期留学出発
- 英国語学研修
- 夏期講習

08 Aug.

- 部活動体験
- 3年受験対策講座

09 Sep.

- 進路説明会(3年生)
- 基礎学力到達度テスト(3年生)
- 生徒会行事(生徒会選挙)

10 Oct.

- 第3回定期考査
- 入試学校説明会
- 体育大会
- 授業公開

11 Nov.

- 芸術鑑賞会
- 入試学校説明会
- 第4回定期考査

12 Dec.

- 3年受験対策講座
- 修学旅行(2年生)
- 校外教育(1年生)
- 冬期特別講習

01 Jan.

- 3年受験対策講座
- 推薦入試・帰国生入試
- 英語検定
- ニュージーランド長期留学出発

02 Feb.

- 一般入試
- 日大チャレンジ模試(2年生)

03 Mar.

- 卒業式
- 学年末考査
- 春期講習



文化祭動画

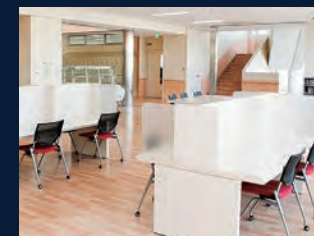


体育大会動画

施設一例 最新の校舎設備群は、教育 DX、語学教育、アクティブラーニングなど、今日の高等教育に求められる様々なステージに対応しています。



普通教室



各階に設けられた学習スペース



体育館



生徒ホール



自習室



屋内プール



CAI 教室



理科実験室(生物室)



図書館



日本大学はあらゆる学問領域を持つ
16 学部 86 学科、大学院 21 研究科、
短期大学部 3 学科、通信教育部を有する
日本最大級の総合大学です。



学祖
山田 顕義

弘化元年(1844年)、現在の
山口県萩市に生まれ、14歳で吉
田松陰の松下村塾に入門しまし
た。明治4年(1871年)に岩倉使
節団の一員として欧米諸国に調
査のため赴き、欧米の先進技術
や文化に触れ、教育普及・法律
整備が急務であると確信し、以
降近代法の整備に取り組むこと
になります。

そして明治16年(1883年)か
ら同24年(1891年)にわたり司
法卿・司法大臣として近代国家
の骨格となる明治法典の編纂に
あたり、“近代法の父”と呼ばれ
るようになりました。

明治22年(1889年)、日本法
律学校(現日本大学)の創立に
関わりました。



法学部

東京都千代田区



- 法学部[第二部(夜間部)併設]
- 政治経済学科
- 新聞学科
- 経営法学科
- 公共政策学科

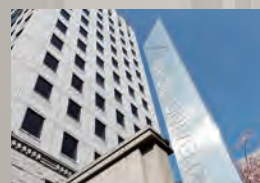


文理学部

東京都世田谷区



- 哲学科
- 国文学科
- 英文学科
- 社会学科
- 教育学科
- 心理学科
- 地球科学科
- 情報科学科
- 生命科学科
- 史学科
- 中国語中国文学科
- ドイツ文学科
- 社会福祉学科
- 体育学科
- 地理学科
- 数学科
- 物理学科
- 化学科



経済学部

東京都千代田区



- 経済学科(国際コースを含む)
- 産業経営学科
- 金融公共経済学科



危機管理学部

東京都世田谷区
(三軒茶屋キャンパス)



- 危機管理学科

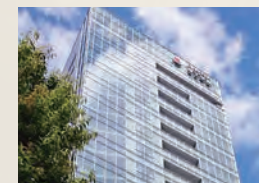


スポーツ科学部

東京都世田谷区
(三軒茶屋キャンパス)



- 競技スポーツ学科



理工学部

東京都千代田区
千葉県船橋市



- 土木工学科
- 建築学科
- まちづくり工学科
- 精密機械工学科
- 電気工学科
- 応用情報工学科
- 物理学科
- 交通システム工学科
- 海洋建築工学科
- 機械工学科
- 航空宇宙工学科
- 電子工学科
- 物質応用化学科
- 数学科



生産工学部

千葉県習志野市



- 機械工学科
- 土木工学科
- 応用分子化学科
- 数値情報工学科
- 創生デザイン学科
- 電気電子工学科
- 建築工学科
- マネジメント工学科
- 環境安全工学科

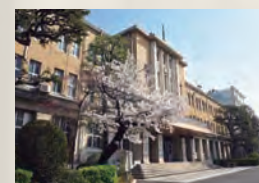


工学部

福島県郡山市



- 土木工学科
- 機械工学科
- 生命応用化学科
- 建築学科
- 電気電子工学科
- 情報工学科



医学部

東京都板橋区



- 医学科
- 医学部附属看護専門学校



歯学部

東京都千代田区



- 歯学科
- 歯学部附属歯科技工専門学校
- 歯学部附属歯科衛生専門学校

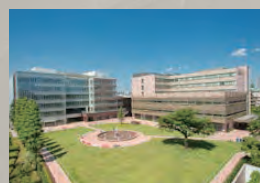


松戸歯学部

千葉県松戸市



- 歯学科



商学部

東京都世田谷区



- 商業学科
- 経営学科
- 会計学科



芸術学部

東京都練馬区



- 写真学科
- 美術学科
- 文芸学科
- 放送学科
- 映画学科
- 音楽学科
- 演劇学科
- デザイン学科



国際関係学部

静岡県三島市



- 国際総合政策学科
- 国際教養学科



生物資源科学部

神奈川県藤沢市



- バイオサイエンス学科
- 海洋生物学科
- 環境学科
- 食品開発学科
- 国際共生学科
- 獣医学科
- 動物学科
- 森林学科
- アグリサイエンス学科
- 食品ビジネス学科
- 獣医保健看護学科

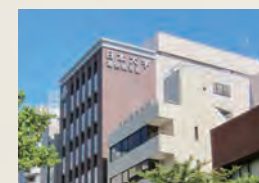


薬学部

千葉県船橋市



- 薬学科



通信教育部

東京都千代田区



- 法学部
- 文学部
- 経済学部
- 商学部
- 法律学科
- 政治経済学科
- 文学専攻(国文学 / 英文学)
- 哲学専攻
- 史学専攻
- 経済学科
- 商業学科



大学院

- 法学研究科
- 文学研究科
- 経済学研究科
- 芸術学研究科
- 危機管理学研究科
- 理工学研究科
- 工学研究科
- 歯学研究科
- 生物資源科学研究科
- 薬学研究科
- 総合社会情報研究科(通信制)
- 法務研究科(ロースクール)
- 新聞学研究科
- 総合基礎科学研究科
- 歯学研究科
- 国際関係研究科
- スポーツ科学研究科
- 生産工学研究科
- 医学研究科
- 松戸歯学研究科
- 獣医学研究科

短期大学部

- 三島校舎
- 船橋校舎
- ビジネス数算学科
- 建築・生活デザイン学科
- ものづくり・サイエンス総合学科

INFORMATION

インフォメーション

Slacks Style



UNIFORM

— SAKURA Style —

スクールライフを彩る、
デザイン性と機能性を両立

冬服はスマートなシルエットにストレッチ性、耐久性をプラス。

高混率ウールの風合いを大切にしつつも、ご家庭での洗濯も可能なイージーケア。
形態安定のニットシャツもノーアイロンで日々のお手入れも簡単です。

夏服には吸汗速乾素材を使用し、涼しくドライな着心地。

ボロシャツスタイルも男女ともに人気です。



Vネックセーターもご用意しております。

クローズアップ



ネクタイ・リボンはクレスト柄(正装)とチェック柄(オプション)の2種類。

制服紹介動画

ストレッチ生地を多用しながらシルエットはよりスマートに。さらに日常のお手入れも簡単な「イージーケア」仕様にリニューアル。



EVENTS & ACCESS

イベント

アクセス

オンラインでも学校説明会動画を公開します。各種イベント詳細については本校HPをご確認ください。

※ 本校見学の際には上履き・スリッパ、下足入れが必要です。予めご準備の上ご来校ください。

※ 校舎見学・部活動見学は随時受け付けております。

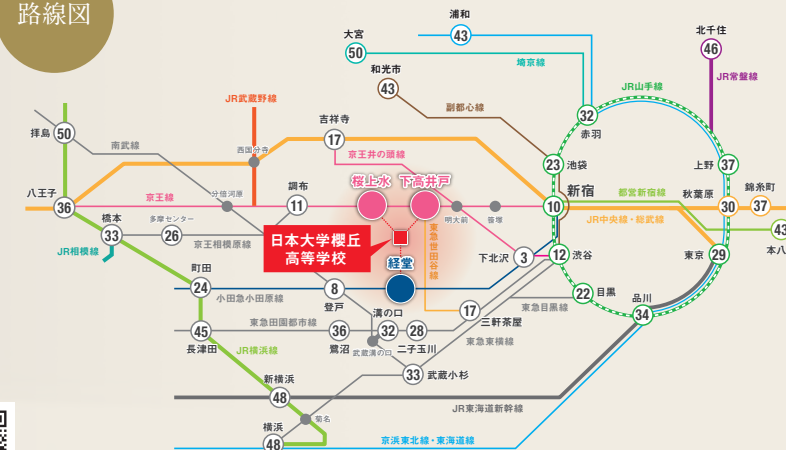


EVENTS

最寄駅
から



路線図



※○内の数字は本校最寄駅までの所要時間(分)の目安です。
(選択した経路によって所要時間が変わります)



ACCESS

奨学金

日本大学付属高等学校特待生制度※

1年次・2年次において成績優秀、人物優良の生徒には、選考の上、特待生としてそれぞれ次年度の授業料相当額(年額)が給付されます。

※ 2・3年次の特待生

東京都の授業料軽減補助

生徒及び保護者が共に都民で、住民税等が一定基準内の場合、授業料の軽減補助が受けられます。

日本大学桜丘高等学校奨学金制度

成績優秀者又は経済的(家計状況)理由により就学が困難な者を対象とする、後援会及び同窓会の奨学金制度があります(詳細は募集要項等により、入学後に周知します)。

※本冊子に掲載の内容は作成時のものであり、変更の可能性がございます。

本校の教育

日本大学教育理念

自主創造

自主創造とは、知的好奇心をもって自らが課題に取り組み、
自ら考え、自ら学び、自ら新しい道を切り開いていく精神を意味します。

本校独自の取り組み

桜イノベーション ～21 世紀型教育へ～

桜イノベーションがもたらすもの、それはグローバル社会を生き抜く力です。

本校は、21 世紀の急速な社会の変化に対して
積極的に対応できる人材を育む取り組みを実践していきます。

具体的教育目標

基礎学力の向上

大学進学に対応できるよう学習の充実をはかる

自主性の確立

自分で考え判断し実践する能力と生活態度
を養う

連帯と協調性の育成

集団中における個人の存在を認識し、人間関
係の在り方を習得する

基本的生活習慣の形成

規律と責任の重要性を自覚し礼儀正しく節度あ
る生活習慣を身に付ける

S+i
SAKURA innovation